

三木警察署だより ☎ 82-0110

「還付金詐欺」に注意!!

市役所などの公的機関をかたって「医療費や保険料が返ってくる」などと話す詐欺に注意してください。特殊詐欺の犯人は様々な方法であなたの財産を狙っています。

こんな電話に注意

医療費を還付する手続きはお済みですか。今日が締め切り日です。今日中にATMで手続きをしないとはいけません。●●銀行から連絡があります。



市役所職員を名乗る者



●●銀行の行員を名乗る者

操作を教えるので、電話とキャッシュカードを持って近くのATMに行き、到着したら電話をしてください。

- 「還付金があるのでATM(現金自動預け払い機)へ行って」は詐欺です
 - ATMを操作してお金が返ってくることは絶対にありません
 - 口座番号や暗証番号を聞かれても教えてはいけません
- 商業施設内などにある無人のATMや、金融機関の窓口時間外にATMへ行くよう誘導されることもあります。
- 不審な電話がかかってきたらすぐに110番通報するか、最寄りの警察署へ相談してください。



Q&A 消費生活相談

問(市)生活環境課

最近の相談から

- 知人に誘われて「宣伝を聞くだけで商品がもらえる」という会場に出かけた。何度も通ううちに、2カ月の間に磁気治療器や仏具、下着など次々に勧められ、断り切れず契約した。総額で500万円以上になり、手元のお金だけでは足りず生命保険を解約して支払った。
- 80代の母が折り込み広告を見て会場に行き、健康食品を購入した。会場へ行けば販売員から愛想よくしてもらえ、購入すれば特別扱いされることから、貯蓄を崩して購入を続けていたようだった。押し入れから大量の健康食品が出てきて契約書面を確認すると、4年間にわたって500万円以上購入していることが判明した。

閉め切った会場に人を集め、日用品を無料で配って雰囲気盛り上げた後、冷静な判断ができなくなった来場者に高額な商品を契約させる「催眠商法」の手口です。

【アドバイス】

無料の日用品につられて安易に会場に近づかないようにしましょう。最初は、いつでも断ればよいと思っても、長期的に通うことで勧誘が断りにくなります。

老後の資金を取り崩してまで購入が必要か、よく考えましょう。

家族や周囲の人は、頭ごなしに否定したり怒ったりせず話を聞くようにしましょう。会場に出向く背景には、日常的な寂しさや、健康不安、経済不安などがあるといわれています。

このような手口について何か困ったことがあれば、できるだけ契約者本人から当センターへ相談してください。



消費生活相談

- 商品や契約に関するトラブルや多重債務に関すること
- ▶日時 月・火・木・金曜(第2木曜と祝日を除く) 午前9時~正午、午後0時45分~4時
 - ▶場所 市役所 2階消費生活センター

防災

自主防災訓練に参加しましょう

(市)消防署では、災害が起きた時に自分自身が効果的な防災活動を行えるよう、訓練指導を行っています。被害を最小限に抑えるためには、知識習得や訓練の積み重ねが最も重要です。

自主防災訓練に参加し、災害に備えましょう。そして、自分や家族、大切な人を守る力をつけましょう。

問(市)消防署 警防課 ☎89-0172



ガスによる事故から身を守るためにはその性質をよく知り、安全に取り扱うことが大切です。次の点に注意し、ガスによる火災や事故を防ぎましょう。

- 点火と消火を確認
- 十分な換気

ガス機器を使用する際は、必ず点火・消火を目で確認しましょう。

換気が不十分な状態で使用すると不完全燃焼を起こし、有毒な一酸化炭素が発生します。一酸化炭素は無色・無臭のため感知しにくいので、窓を開けるなどの換気を心がけましょう。



消防

ガス事故を防ぐために

- ガス漏れに気付いた時の注意点

ガスの元栓を閉め、窓を開けて空気の入れ換えをしてください。

換気扇、照明などのスイッチやコンセントプラグに触れると火花が発生し、爆発を起こす危険がありますので触れないでください。

問(市)消防本部 予防課 ☎89-0171

消防

高規格救急自動車を更新配備

(市)消防署吉川分署に、高規格救急自動車を更新配備しました。

この救急車には、最新の人工呼吸器や高度な救急救命処置ができる資器材を積載しており、多様化する救急業務に対応します。

問(市)消防署 救急救助課 ☎89-0173



お知らせ

みんなで協力 市内一斉クリーンアップ作戦

ポイ捨てごみ(吸い殻、紙くず、空き缶、ペットボトルなど)の清掃を行い、ごみのない美しいまちにしましょう。

日時

10月24日(日) 午前中の1時間程度



実施方法

・新型コロナウイルス感染予防対策として、他の方との間隔をあけて、手袋、マスクを着用してください。

・実施場所や中止などは、各自治会で決定してください。

ごみ袋や清掃用具などは各自で準備し、集めたごみは、分別区分のとおりに分別したうえで各指定袋に入れて、定期収集日に地域のごみステーションに出してください。

問 清掃センター ☎83-26008